



なはセン通信

Vol. 38

なは市民活動支援センター

〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1

なは市民協働プラザ 2 階

(2019 年 7 月 発行)



令和元年度『なは市民協働大学』

『なは市民協働大学院』がスタートしました！



【なは市民協働大学】

6 月 25 日（火）に行なわれた、「なは市民協働大学」の入学式。

城間学長（市長）より、市民と行政の協働の重要性についてお話しをいただき「地域の為に何かをしたい！」という思いで入学された皆さんを激励くださいました。

この日の後半から第 1 回目の講義が始まり、まちづくり協働推進課の又吉課長より「協働・共同・協同」の違いや「協働によるまちづくり」についての講話、那覇市の人口や自治会の現状などに触れ『～あなたとともに～』をキーワードに、受講された皆さんが先導して、人と人が支え合うまち『ちゅい助き助き（ひとりひとりが助けあう）』のまちづくりを協働で目指しましょう。というお話しで、第 1 回目の講義は締めくくられました。



【受講者】37 名（聴講生）4 名

協働大学の第 2 回目は 7 月 2 日（火）「子どもの居場所と地域づくり」でした。3 人の講師に講話いただき、那覇市保護管理課の山城副参事より、テーマに対する課題や解決に向けた取り組みについてのお話しと「家や学校以外に安心して過ごせる場所や、家族や先生以外の大人が受け入れてくれる事の安心感は心の成長の過程でとても大切」というお話がありました。

こども食堂等を実施している団体を支援する活動をしているサポートセンター系の城間さんからは「信頼できる大人に出会うことで、子どもにより変化をもたらす。"かわいい子"ではなく "未来の担い手"として、子ども達を見守り育てる活動をしましょう」とお話しされました。



退職後も、子ども達の成長に携わりたいという思いで無料の学習塾を始められた山城さん。「退職教員がボランティアで山城塾に携わってくれ、軽食やパソコンの提供など、地域の方々の善意によって支えられている。山城塾に通う子が学校に通えるようになり、表情豊かに変わっていく姿は嬉しい。教育で貧困をなくし、逆境を克服する生き方を学ばせることができる。地域やボランティアの力と行政との連携が大事」とお話しくださいました。

【受講者】34 名（聴講生）3 名

【なは市民協働大学院】7 月 13 日（土）に「なは市民協働大学院」もスタートしました！より深く、まちづくりについて学ぶため、多くの方が入学されました！

【なは市民協働大学】次回は 7 月 30 日（火）19:00 より「最後まで那覇で幸せに暮らす仕組みを考える」です。

～お知らせ～

～ なは市民活動支援センター 旧盆期間中の開館時間の変更について ～

8/13～8/15 は旧盆期間の為、開館時間に一部変更がございます。

8/14（水）通常通り 17 時まで、8/13（火）・8/15（木）は 17 時閉館（通常 21 時まで）

ご理解の程、宜しくお願い致します。





NPO・市民活動の
現場を体験!!

スタートアップ講座<第1期> 『子どもの居場所づくり』受講生募集!

体験団体
・NPO法人
にじのはしにじの森文庫
・山城塾

なは市民活動支援センターでは、地域の課題解決に向けた活動を考えている個人の方、団体の方むけにスタートアップ講座と称して、市民活動のはじめ方や進め方を一緒に学ぶ受講生を募集します。

第1期は「子どもの居場所づくり」について

子ども達が安全に過ごし、保護者も安心して暮らせる地域をつくるために出来ること。
実際に活動している現場を体験し、一緒に課題解決の実施に繋がっていきましょう!

【開催期間】 8/22、8/31、9/4、9/12の全4回連続講座(第1回目は18:30~)

【募集締切】 ~8月20日(火)17:00まで

【応募条件】 那覇市在住・在勤・在学の方優先(全4回受講出来ることを原則としています)
市民活動、社会貢献に興味がある方、始めてみたい方
地域の困りごとに気づいた方、解決に向けた活動に取り組みたい方

【受講料】 無料

【応募方法】 申込書に必要事項を記入の上、メールかファックス、直接来館にてお申込みください。
(なは市民活動支援センター、那覇市役所本庁舎、各支所、各公民館、各図書館等で書配布しております)

【お問合せ】 那覇市まちづくり協働推進課 (なは市民活動支援センター2階)
TEL/FAX 098-861-5024 E-mail C-KATU 005@city.naha.lg.jp
お電話、来館でのお問合せは平日9:00~17:00の時間で対応いたします。

私に出来ること...
こども食堂?
無料塾?



支援ブースの 新しい仲間です!

なは市民活動支援センター2階支援ブースの
7月末入居団体が決定しました♪(五十音順)

- ・沖縄県聴覚障害者協会女性部さん
- ・生活の発見会(沖縄集談会)さん
- ・日本スリランカ次世代育成
サポート準備委員会さん
- ・人も犬も猫も幸せ!な街づくり隊
OKINAWAさん
- ・RITA(リタ)さん

なは市民活動支援センターは、市民活動を行う
皆様の活躍をサポートできるよう努めます!



季節のお飾り♪

エコットの宮島さんより、
夏らしい作品が届きました♪
今年の梅雨は雷雨に豪雨...そして“もどり梅雨”(初めて聞いた言葉でした)。
朝一で干した洗濯物を取り込んで洗濯し直す...を、何度やったことか...
ここ数日、一日中エネルギー全開の太陽に洗濯物を心配せず出掛けられるようになりまして!そして、常夏の沖縄!
今年は何回、海やプールに行けるか...それより、まずはスイカ&アイス!
島豆腐 on かつお節&醤油、そして枝豆にBEER!!...ああ、夏って罪。

情報スペース&BOOK



2階の情報コーナーには、市民活動やまちづくりの参考になる書物など所有しており、窓口で手続きをとって頂くことで貸出しも行っております。

その他に、協働大学の講座内容(「子どもの居場所と地域づくり」・「最後まで那覇で幸せに暮らせる仕組みを考える」)、スタートアップ講座の内容に関連した参考書物を市立図書館よりお借りしています。期間限定の閲覧のみとなっておりますが、活動の参考となる書物に出会ってほしいと考えております。

また、助成金情報紹介のコーナーや、他市の市民活動情報等もございます。皆さんの活動に繋がる情報を発信しておりますのでどうぞご利用ください。





「知らないことは人に聞か
せ、もっとはかしてきたくし…
自分で調べると、
情報から出づらくなってしまうので
ですから、教えてください。」

シリーズ第3弾！

「何をしているトコですか？」

当センターの3階には、まちづくりに関わりの深い団体が入居し活躍されています。
そこで、それぞれの団体の活動内容や、今後の目標などをここで紹介していきたいと思います。

那覇市シルバー人材センター

ー「那覇市シルバー人材センター」とはどういった団体ですか？

理： 37年前（昭和57年）に県内で最初に出来たシルバー人材センターです。
現役から離れたシニア世代の健康づくり、生きがいづくりとして、就業
機会の確保事業を中心に行ってきた、現在では845名（男性631名、女性
214名）の方が登録されています。平均年齢も73.6歳。最高齢の方は男
性、女性ともに90代。60歳から会員登録できますが、60代は「まだ
まだ若造、という気持ちになりますよ（笑）」



高齢化社会が社会問題となっていますが、逆に言うと知識や経験が豊富な人材がたくさんい
らっしゃること。会員登録されている方々も、入会の動機は様々ですが、時間的な余裕が
あり、社会参加や健康維持、仲間づくりをしながら収入の足しになるという事で、毎月（第3金
曜13時半～）は市民活動支援センター2階）開催する入会説明会には多くの方が参加くださいます。

また、シルバー人材センターには【自主・自立・共働・共助】という4つの基本理念がありま
す。『自分のものとして考え、自分達の力で育て、一緒になって働き、お互いに助け合う』とい
う意味ですが、この理念のもとに就業斡旋だけではなく、会員のスキルアップ研修を行ったり、
ピクニックやグランドゴルフ大会、新年会とかの交流会を開催したり、皆さん元気でイキイキと
してらっしゃいます。

ー主なお仕事はどのようなお仕事ですか？

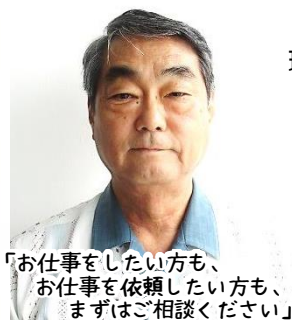
理： 就業場所が那覇市内であれば、発注される団体が公共であれ、民間企業であれ、就業内容を確
認して受付けしています。「シルバー人材」というと、草刈りや道路の清掃みたいなイメージがあ
るでしょ？もちろん、そういうお仕事もありますが、実は公共機関からのお仕事の依頼もあれば、
民間企業からの依頼もあり、仕事の内容もチラシ配布業務や、駐車場の案内業務、屋内の清掃業
務など多岐に渡ります。施設管理だったりね。最近では接遇研修なんかも開催して、女性会員
の方がもっと活躍できるようになってきてますよ。

他にはね、個人の方からのお仕事の依頼も受けてますよ例えば、空家の庭清掃だったり、家事
のお手伝いとか、ご家族の方からの依頼があれば、ご高齢者の方の生活の軽度支援とか…これか
らは増えていくかもしれないですね。

ーお仕事を依頼するにはどのようにしたら…あと、金額も気になります。

理： 請負ですからもちろん作業料は頂戴しますが、内容や規模によって変わ
ります。依頼を頂いたら、まず見積もりを取って依頼者に確認いただいて
からの作業開始。内容によっては請負業務、委託業務で変わってくるから、
まずは相談してみたいですね。民間の人材センターと違うところは我
われは公益社団法人なので、頂いた作業料はほとんどが、就業された方へ
の配分金となります。

実は現在、依頼を受けても見積もりを行う作業が追いついてなくてね…
でも、改善していく予定ですから、まずは相談ください。



「お仕事をしたい方も、
お仕事を依頼したい方も、
まずはご相談ください」

翁長 聡 理事長

今年度より理事長に就任され、お忙しい時期でいらっしゃるにも関わらず快く対応いただきました。おかげで、私が学生の頃に思い描いて
いた「公園の掃除をして、熱いお茶と仲間が漬けてくれた漬物で10時茶あを楽しむお婆あになる」という夢に一步近づきました。





助成金等情報



『沖縄まちと子ども基金』

募集期間：2019年8月9日（金）17時必着

内 容：助成額上限は25万円（総額50万円程度で、2件程度の採択を予定しています）

- 助成対象**：①NPO等市民公益活動団体または研究者が実施する、沖縄県の子どもの貧困・孤立の解決をめざし、子どもたちの未来を拓く、地域の環境づくりに寄与する、公益的な事業・調査であること。
 ②NPO等公益活動団体と研究者が協働で行なう、事業と調査、または、調査であること。
 ③申請事業に関する事業・調査について提示あり
 ④申請団体または研究者がすでに取り組んでいる事業の申請も可能とする。また本プログラムをきっかけに新規事業に取り組まれることも歓迎する。
 ⑤対象外となる事業あり。

【お問合せ】公益財団法人みらいファンド沖縄 TEL：884-1123 FAX:882-2400

『地域活性化助成事業（第1部:後期）』

募集期間：2019年8月19日（金）17時必着

内 容：助成率は90%以内とし、限度額は30万円とする（15団体程度を予定しています）

助成対象：地域づくり団体

- ①営利を目的としない民間団体（特定非営利活動法人もしくは任意団体）であること
 ②原則5人以上で組織された団体で活動拠点を県内に有している団体であること
 ③団体の運営に関する規約等を備えていること
 ④主に、地域振興及び活性化を目的とした取組みを実施している団体であること
 ⑤代表責任者が明確であること
 ⑥事業の企画立案から実績報告まで、責任を持って履行できると認められる団体であること

助成事業：地域の振興及び活性化を目的とし、地域づくりの担い手となる人材の育成及び地域づくりに関する情報の共有、活用等を図るために実施するワークショップ（演習形式）、フォーラム、シンポジウム、セミナー（講習会）、講演会等を対象とする。

【お問合せ】公益社団法人沖縄県地域振興協会（土日祝祭日除く 8:30～17:15）TEL：862-9390 FAX：862-9396

※最新の情報や詳細は、各お問合せ先の応募要項を必ずご確認ください。



なは市民活動支援センター

検索

お問合わせ なは市民活動支援センター
 〒900-0004



那覇市銘苅 2-3-1 なは市民協働プラザ 2階
 TEL：098-861-5024 / FAX：098-861-5029
 メール：C-KATU005@city.naha.lg.jp

会議室 料金一覧表

会議室①	84人	¥1,300/1h	¥400/1h
会議室②	36人	¥650/1h	¥200/1h
会議室③	45人	¥650/1h	¥200/1h
会議室④	18人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑤	15人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑥	15人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑦	12人	¥200/1h	¥100/1h
会議室⑧	24人	¥250/1h	¥100/1h
研修室①（和室）	16人	¥200/1h	¥100/1h
研修室②	17人	¥200/1h	¥100/1h

印刷機 使用料

白黒・A3サイズ以下	¥1/枚
カラー・A3サイズ以下	¥4/枚

※内容確認のため、原則として印刷物の一部提出をお願いしております。
 ※印刷用の用紙もお持ちください。
 ※USB等のメディアからは直接印刷はできません。

